

氏名： 浅川 陽子 (ASAKAWA Yoko)
所属： 子ども発達教育研究センター
学位： 教育学士(1979 お茶の水女子大学)、人文科学修士(2007 お茶の水女子大学大学院)
職名： 講師
専門分野： 初等教育学(幼稚園や小学校の教育内容や方法全般、特に、ことば領域)
及び教員養成や現職研修に関する分野
E-mail： asakawa.yoko@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

幼小中連携型一貫カリキュラムの作成/教師の協働的な学び/授業研究
A formation of consecutive school curriculum / 2.Teachers' cooperative learning from each other /
A study of lesson plans

◆主要業績

総数(5)件

- ・お茶の水女子大学附属幼稚園・小学校・中学校・子ども発達教育研究センター(共著)『「接続期」をつくる～幼・小・中をつなぐ教師と子どもの協働～』東洋館出版社
- ・(共著)「幼・小・中12年間の学びの連続性・適時性を考えた連携型一貫カリキュラムの開発～協働して学ぶ子どもを育てる～」平成19年度：文部科学省研究開発学校(第3年次)報告書及び自己評価書
- ・浦安市立舞浜幼稚園 園内研修会講師及び講演
- ・世田谷区立松が丘幼稚園・小学校 公開研究会 記念講演
- ・平塚市立吉沢小学校 校内授業研究会 講師

◆研究内容 / Research Pursuits

- ①附属幼・小・中における連携型一貫カリキュラム作成の研究開発(文部科学省より委嘱)の3年次として実践研究をまとめた。
- ②異校種連携による授業研究の改善を、教師の学びの視点でまとめた。
- ③公立幼稚園や小学校における校内研究会の講師として普段の保育や授業の観察と分析を行い、教師の力量形成について実践研究を行った。

In order to develop consecutive school curriculum from kindergarten to junior high school, I promoted and implemented joint research project commissioned by the Education Ministry from 2005 to 2007 as a project supervisor. As a visiting lecturer, I was invited to workshops and video conferences held by public schools and kindergartens. I also had a class of teaching course during the fall term at Ochanomizu University. In this students guidance class, I adopt a cooperative learning style using a cell phone.

◆教育内容 / Educational Pursuits

教職に関する科目「生徒指導の研究」(後期)を担当し、児童生徒に関わる実践的な指導課題について講義や討論を行った。教育方法の工夫として携帯電話を利用した C-Learnig を取り入れ、双方向の授業作りを目指した。

◆研究計画

子どもが学び育つ「ことばのカリキュラム」実践研究、そして教師が協働で学びあう学校づくり(校内研究の改善)を目指したいと考えています。各種 NPO 組織や大学の先生と連携して、実践的な教育研究を深め、成果を発信していきたいと考えています。

◆メッセージ

お茶の水女子大学はキャンパス内に 5 附属が隣接しています。大学と附属が協働して「教育について探究できる」素晴らしい環境です。